

校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

令和元年10月3日（木） 南日本新聞

さつま町で初の女性議会に本校生も参加することについて、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。



女性議会のリハーサルに臨む質問者
＝1日、さつま町議会議場

さつままで初の女性議会

6日 交通、文化政策ただす

さつま町女性団体連絡協議会（7団体）は6日、同町で初めて「女性議会」を町議会議場で開く。10～60代の7人が、日ごろ考える地域の課題について町長らと質疑を交わす。

同町議会（定数16）

の6月定例会で、一般質問に1人しか立たなかったことが話題になり、模擬議会を企画した。質問のテーマは地域公共交通、登下校時の安全対策、文化施設の在り方など。町側は町長、教育長や各課長

らが出席する。

1日は議場でリハーサルがあり、本番同様、元町議で同協議会会長の木下敬子さん（71）を議長役に、薩摩中央高校生や商工会女性部、地域女性グループのメンバーらが手順を確認した。

2005年に発足したさつま町で町議を務めた女性は木下会長1人だけ。「今の町議会に気張ってもらいたい思いを伝え、町の女性たちが政治参加への意識を高める場にした。男女問わず自由に傍聴を」と呼び掛ける。午前9時～正午。町企画政策係 0996(53) 1111。(本坊弓子)